

1. 背景・目的

- 女満別空港を軸とする広域連携によって、観光の在り方をまとめ地域の気運を醸成するとともに、ひいては将来的な地域のプレイヤーになりうる主体に発信することを目的として、平成28年度に地域プラットフォームが設置された。
- 本年度は、将来地域においてプレイヤーとなりうるような主体に対して発信できるよう、観光ビジョンをとりまとめる。

2. 事業概要

- 将来的な地域の担い手・プレイヤーに対して発信することを念頭に、広域観光に関する地域としての共通認識を醸成し、観光ビジョンとしてとりまとめた。

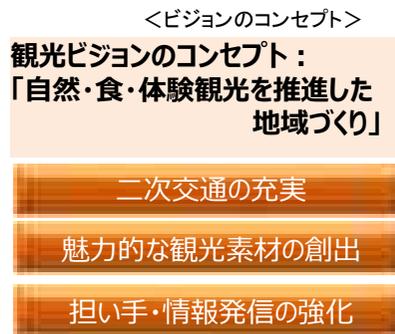
3. 地域プラットフォームの取組概要

【プラットフォーム開催実績等】

参加地方公共団体	網走市、北見市、大空町、北海道、斜里町、美幌町
参加民間団体等	経済団体、観光団体、地域金融機関、学識等
第7回協議会(平成30年8月6日)	
協議内容	・本年度の方針案の検討 ・観光ビジョンの位置づけと機能について協議
成果	・本年度ビジョンの到達点に関する意見交換 ・ビジョンの必要性や位置づけに関する認識の共有
第8回協議会(平成30年12月7日)	
協議内容	・事業者目線の観光実態(ゲストスピーカー講演) ・ヒアリング結果概要報告、ビジョン構成案の検討
成果	・周知発信方法・時期に関する意見交換 ・ビジョン推進体制に関する認識共有、意見交換
第9回協議会(平成31年2月18日)	
協議内容	・観光ビジョンの最終案について協議 ・次年度以降の方向性について協議
成果	・周知発信方法・時期の決定 ・本協議会の次年度以降の姿に関する認識共有

【事業関係図面等】

広域観光の重要性について認識を共有するとともに、広域的な観光事業のプレイヤーが、地域の観光の方向性について考えたり、具体的なアクションを起こしたりする起点となるような「観光ビジョン」を策定した。



4. 取組成果

- 女満別空港地域における広域観光の現状や課題、連携の必要性について、協議会メンバー間での共通認識を持つとともに、地域内外に発信できる観光ビジョンとしてとりまとめ、各メンバーのホームページにて掲載した。
- 策定後の広域観光推進に向けて、協議会メンバーへのヒアリングや意見収集を通じ、今後各主体に期待される役割をとりまとめ、来年度以降に向けた提言とした。

＜各主体に期待される役割の例示＞



5. 今後の活動計画

- 地域における機運醸成に適したタイミングにおいて、本ビジョンに関するシンポジウム等の開催を検討する。
- 今後、広域観光に関する地域窓口の整備等について、各主体間での検討を継続する。